



日本高等教育学会第 15 回大会
発表要旨集録

2012 年 6 月 2 日（土）～3 日（日）
東京大学（本郷キャンパス）

ごあいさつ

2012年6月2日（土）・3日（日）に東京大学本郷キャンパスで日本高等教育学会第15回大会を開催することになりました。創立の時にシンポジウムを開催したものの、本学が当番校を長い間引き受けてこなかったこともあり、この記念すべき時に大会を行うことに責任を感じます。

大会に先立ちまして、会員の皆様から自由研究発表の申し込みを募りましたところ、おかげさまで87件の申し込みがありました。詳しくは本プログラムをご覧くださいと思いますが、発表テーマも多様であり、当日の活発な討論が予想されます。また学会研究部の設定した課題研究では、「学士課程教育の教学マネジメント ―教養・共通教育を通してみる学士課程教育の構築」「大学教員にとっての授業 ―組織、教育課程と行動様式―」という2つの部会が開かれます。いずれも現代の高等教育研究の中で取り上げ、十分に検討されるべきテーマかと思います。フロアからも積極的に討議にご参加ください。

大会2日目のお昼には、第15回大会ということで、記念事業も予定しております。学会員を対象に行ったアンケート調査の結果を紹介いただき、本学会の現在とこれからを考えます。どうぞふるってご参加ください。そのあとは、公開シンポジウム「グローバル時代における大学の人材育成」を開きます。グローバル化が進化した社会において、大学はいかなる役割を果たしていくべきか、主に人材育成の観点から検討します。3名のパネリストに登壇いただき、雇用、国際的動向、日英比較の見地から報告していただきます。実りある議論ができることかと思ひます。

最後になりますが、会場の確保に難航しまして、教育学部棟、赤門総合研究棟、経済学部棟の3つに会場が分かれてしまい、会員の皆様にはご不便をおかけしますこと、あらかじめお詫びいたします。その難点を補えるだけの体制と内容となるよう最善を尽くしますが、不備な点がございましたらご容赦くださるようお願い申し上げます。

第15回大会が今後の高等教育について考え、知的刺激と議論にみちた機会となるよう期待しております。会員の皆様多数のご参加をお待ち申し上げます。

日本高等教育学会 第15回大会実行委員会

委員長 山本 清

大会日程

6月1日(金)

18:00～19:00 理事会 (大学教育総合研究センター会議室)

6月2日(土)

9:15～ 受付 (1階入口(赤門))

10:00～12:00 自由研究発表 I

12:00～13:00 課題研究 打ち合わせ (第二・第三会議室(教育))

12:00～13:00 編集委員会 打ち合わせ (第一会議室(教育))

13:00～15:00 自由研究発表 II

15:10～17:40 課題研究

課題研究 I

「学士課程教育の教学マネジメント

—教養・共通教育を通してみる学士課程教育の構築—

(第8教室(赤門))

課題研究 II

「大学教員にとっての授業—組織、教育課程と行動様式—」

(A200教室(赤門))

18:00～20:00 懇親会 (生協中央食堂)

6月3日(日)

8:30～ 受付 (1階入口(赤門))

9:00～11:30 自由研究発表 III

11:30～12:30 公開シンポジウム 打ち合わせ (第二会議室(教育))

11:30～12:30 編集委員会 打ち合わせ (第一会議室(教育))

12:30～13:00 総会 (第1教室(経済))

13:00～14:00 大会記念事業 (第1教室(経済))

14:00～17:00 公開シンポジウム (第1教室(経済))

「グローバル時代における大学の人材育成」

大会参加のご案内

- 参加費** 大会参加費：5,000 円
懇親会費：5,000 円
*会員でない方も臨時会員として参加できます。参加費は正会員と同額です。
**シンポジウムは無料で一般に公開します。
- 今大会では、大会参加費、懇親会費につき、事前振込みをお願いしております。大会当日も受け付けますが、できるだけ事前振込みをご利用ください。事前振込みの場合は、大会参加費と懇親会費をそれぞれ500円割引とさせていただきます。
- 大会案内同封または郵便局備付けの郵便振替用紙（口座番号00150-9-623586、加入者名「日本高等教育学会大会準備委員会」）にて、所定の事項をご記入の上、5月16日（水）までにお振込みください。それ以降は、当日受付にてお支払いください。振替用紙は、お申込みお一人につき1枚をご使用ください。振込み手数料は、各自でご負担ください。
- 学会年会費** 大会会場では、学会年会費の納入はできませんのでご了承ください。
- 入場** 会場及び懇親会会場への入場は、必ずネームプレートをつけてください。原則としてネームプレートのない方は入場できません。なお、ネームプレートはお帰りの際に受付にお返しください。
- 呼び出し** 会場での呼び出しは行いませんのでご了承ください。
- 欠席の場合** 発表者が欠席する場合は、わかり次第、できるだけ早く大会準備委員会にE-mailにてお知らせください（準備委員会E-mail：taikai@p.u-tokyo.ac.jp）。
- 資料のコピー** 大会実行委員会によるコピーサービスは行いません。自由研究発表用の配付資料等は各自が必要な部数をご用意ください。
- 昼食** 生協中央食堂のみ、11時から14時まで土日とも営業しています。学外の飲食店、コンビニエンスストアなどもあわせてご利用ください。
- 会員控室** 大会期間中は赤門総合研究棟A208講義室が会員控室になります。会員控室にはお茶を用意しています。また、赤門総合研究棟1階の自動販売機もご利用ください。書籍等の展示・販売コーナーは、赤門総合研究棟1階受け付け隣りです。
- クローク** ありません。貴重品は各自管理してください。
- 懇親会** 2日（土）18：00～20：00、大会会場内の生協中央食堂にて懇親会を開催します。
- 喫煙場所** 建物内は全面禁煙になっています。喫煙は屋外の決められた場所で行います。

発表者へのお願い

●発表および質疑応答時間

発表人数	発表時間	質疑応答時間
1人	15分	5分
2人	30分	10分
3人以上	40分	10分

※全ての発表について、以下の要領で時間の目安をお知らせします。

- 【1 鈴】 発表終了5分前
- 【2 鈴】 発表終了時
- 【3 鈴】 質疑応答終了時

●発表用機械器具

大会会場には、DOS-V対応のプロジェクターならびに16ピンコネクター・ケーブル、Windows XP相当のパソコンを用意します。パソコンを利用される場合は、WindowsOffice2003形式(.ppt .doc) 及びPDF形式(.pdf) であれば、ほぼ確実に対応可能です。接続メディアは、電気の供給があまり要らないUSBメモリ等をご用意ください。それ以外の機器をご利用希望の場合には、ご持参いただいた上で発表部会開始前に動作確認をお願いいたします。なお、必ずしも対応できない場合もあることを予めご了承ください。Macintoshの場合は、必要な機材をご持参ください。

司会者へのお願い

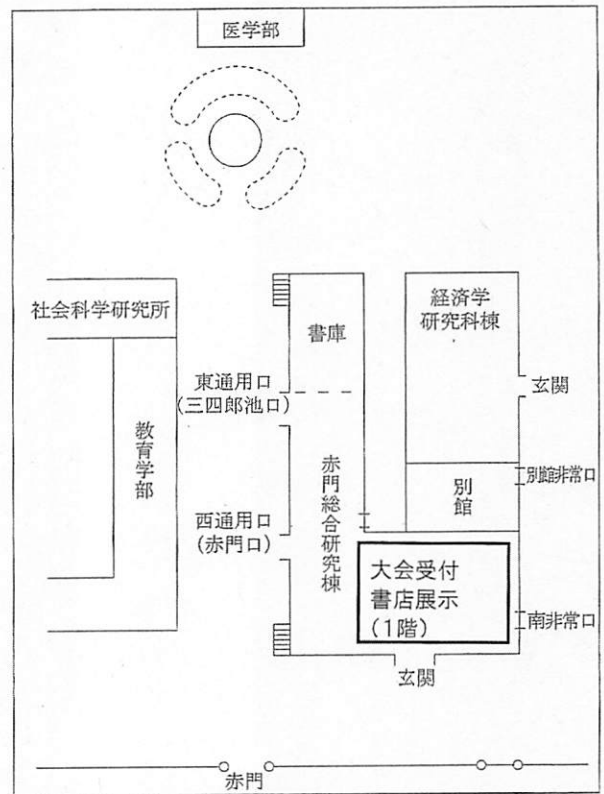
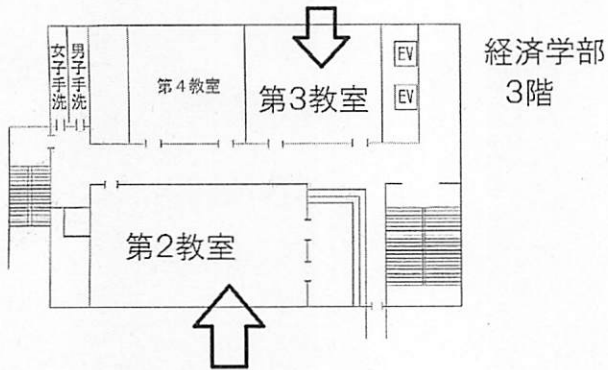
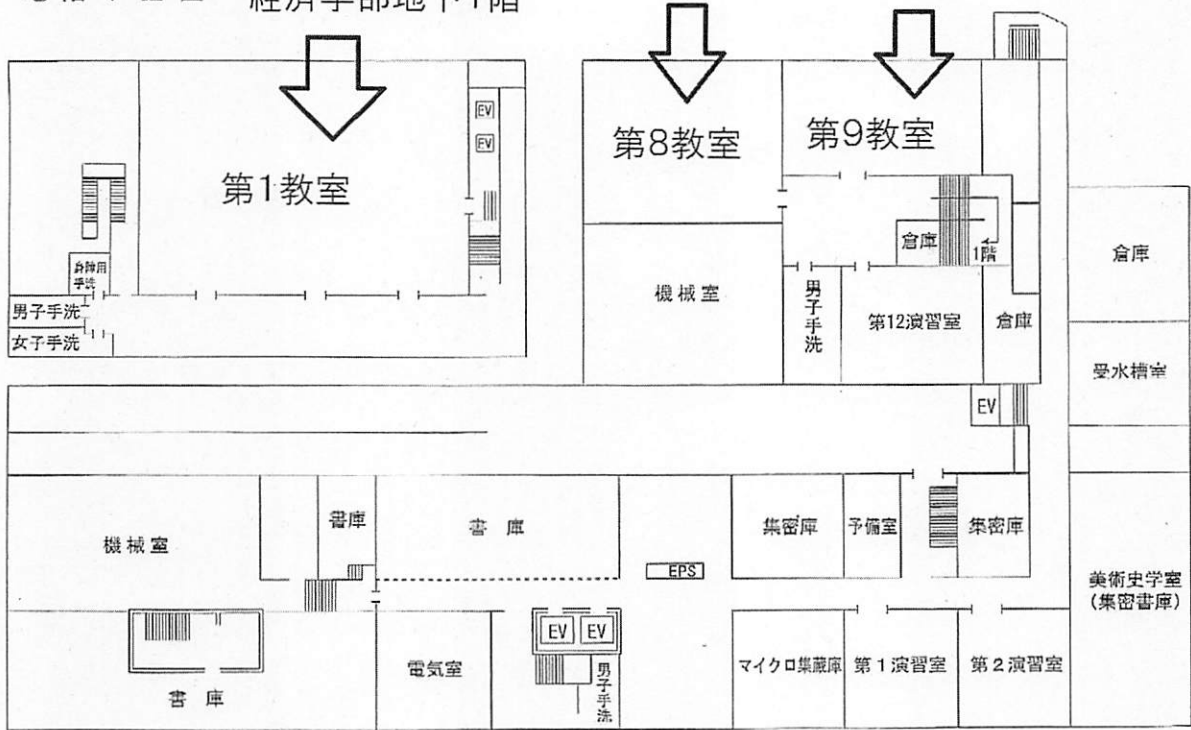
●発表および質疑応答時間

予定時間を超過しないように時間管理をお願いします。

●総括討論

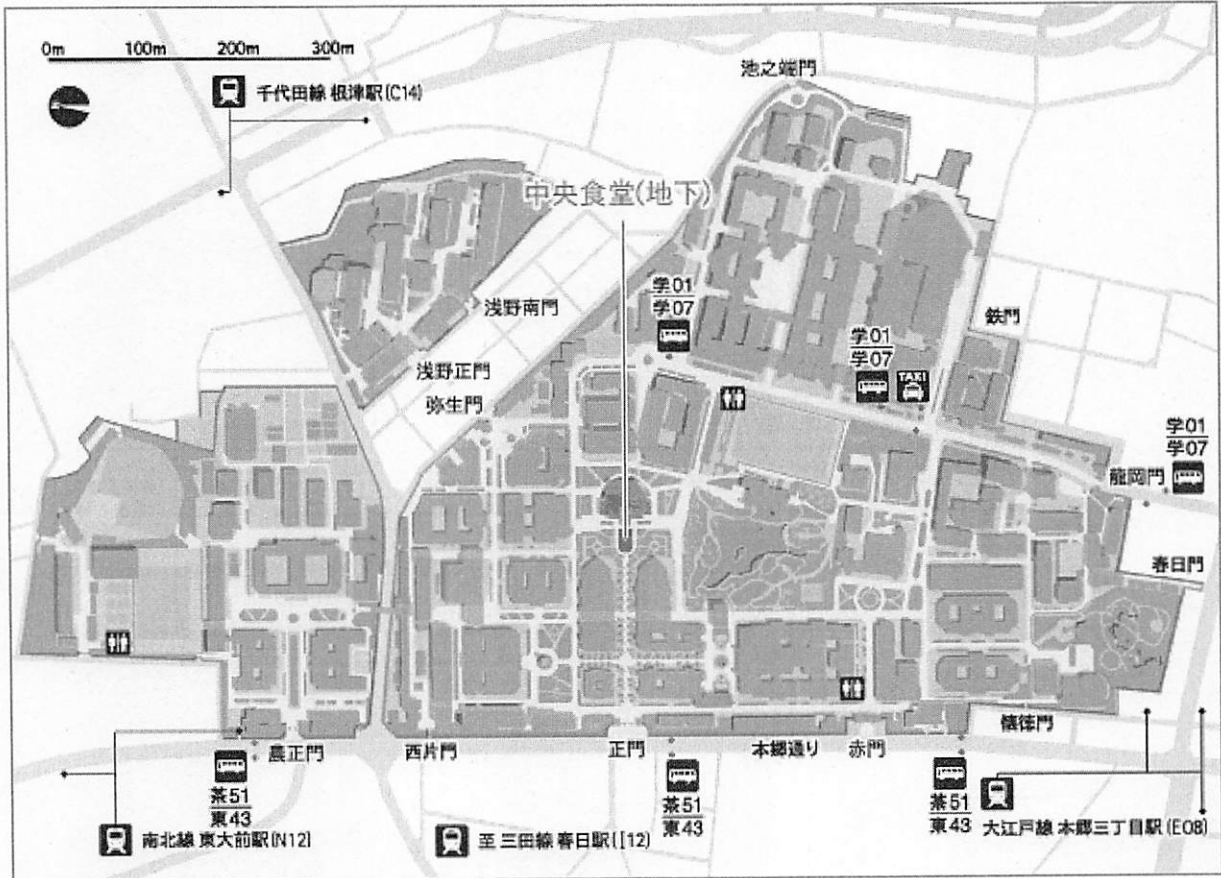
各セッションの最後に総括討論の時間を設けておりますが、利用できる時間はそれぞれの部会によって異なります。この時間の活用方法は司会者に一任しておりますので、臨機応変に対応していただきますようお願い申し上げます。

地階平面図 経済学部地下1階



(赤門に入り、右手の建物で受付をお願いいたします)

懇親会会場（生協中央食堂）



大会会場一覽

6月2日(土)

9:15~

受付

10:00~12:00

自由研究発表Ⅰ

A200教室(赤門)	I-1部会	学習成果①
第8教室(赤門)	I-2部会	私学経営
第9教室(赤門)	I-3部会	財政
第2教室(経済)	I-4部会	質保証①
第3教室(経済)	I-5部会	国際化①
156教室(教育)	I-6部会	学部教育①
158教室(教育)	I-7部会	大学の戦略

13:00~15:00

自由研究発表Ⅱ

A200教室(赤門)	Ⅱ-1部会	大学と社会
第8教室(赤門)	Ⅱ-2部会	学習成果②
第9教室(赤門)	Ⅱ-3部会	学部教育②
第2教室(経済)	Ⅱ-4部会	質保証②
第3教室(経済)	Ⅱ-5部会	国際化②
156教室(教育)	Ⅱ-6部会	政策
158教室(教育)	Ⅱ-7部会	組織・職員

15:10~17:40

課題研究

第8教室(赤門)(Ⅰ)	学士課程教育の教学マネジメント
A200教室(赤門)(Ⅱ)	大学教員にとっての授業

18:00~20:00

懇親会

生協中央食堂

6月3日(日)

8:30~

受付

9:00~11:30

自由研究発表Ⅲ

第8教室(赤門)	Ⅲ-1部会	大学院教育
第9教室(赤門)	Ⅲ-2部会	大学教員
第2教室(経済)	Ⅲ-3部会	国公立経営
第3教室(経済)	Ⅲ-4部会	質保証③
156教室(教育)	Ⅲ-5部会	IR①
158教室(教育)	Ⅲ-6部会	IR②

12:30~13:00

第1教室(経済)

総会

13:00~14:00

第1教室(経済)

大会記念事業

14:00~17:00

公開シンポジウム

第1教室(経済)

グローバル時代における
大学の人材育成

学習成果①

司会：井下 理(慶応大学)

- 10:00-10:20 大学生の学習成果達成に関する実証的研究
—大学入試、各学年の学習成果、教職員によるエンゲージメントに着目して—
..... 1
○三好 登(広島大学大学院)
- 10:20-10:40 大学教育の効果に関する横断的・時系列的研究—全国大学生・高校生調査から—
..... 3
○藤村 正司(広島大学) 劉 文君(東京大学)
- 10:40-11:00 コミュニケーション・ツールとしてのポートフォリオの検討
○井上 史子(帝京大学) *土持 法一(非会員：帝京大学) 沖 裕貴(立命館大学)
..... 5
- 11:00-11:40 オーストラリアの大学における学習支援空間—ラーニング・ commonsの事例
から— 7
○溝上 智恵子(筑波大学) ○呑海 沙織(筑波大学大学院)
*松林 麻実子(非会員：筑波大学)
- 11:40-12:00 総括討論

私学経営

司会：丸山 文裕(広島大学)

- 10:00-10:20 営利大学が提起する高等教育の諸問題—日米の比較という観点から—
..... 11
○田部井 潤(東京国際大学)
- 10:20-10:40 中国における民営高等教育機関経営..... 13
○夏 芸(湖南大学)
- 10:40-11:00 寄附行為にあらわれた大学を設置する学校法人の意思決定機構の特徴
—理事会と評議員会の関係—..... 15
○小林 武夫(産業能率大学)
- 11:00-11:20 戦争と私立大学—戦中・戦後改革期の私大財務を中心に—..... 17
○伊藤 彰浩(名古屋大学)
- 11:20-12:00 総括討論

I-3 部会 第9教室(赤門)

財政

司会: 水田 健輔(東北公益文科大学)

- 10:00-10:20 中国における大学生への経済支援—効果分析を中心にして—……………19
○王 帥(東京大学大学院)
- 10:20-10:40 「プロジェクト研究所」方式による大学の社会的機能の拡張……………21
○南 学(神奈川大学)
- 10:40-11:00 事業型補助金による管理運営支援組織の考察
—イベント型補助金事業にしないための取り組みとは—……………23
○池田 一郎(筑波大学)
- 11:00-11:20 政府の財政支援政策に対する大学の適応様態研究……………25
○宋 善英(韓国大学教育協議会)
- 11:20-11:40 大学の資産運用に及ぼす金利上昇の影響度分析……………27
○川崎 成一(東京大学大学院)
- 11:40-12:00 総括討論
-

I-4 部会 第2教室(経済)

質保証①

司会: 館 昭(桜美林大学)

- 10:00-10:20 ポローニャ・プロセスと学位改革の欧州圏内外へのインパクト……………29
○吉川 裕美子(大学評価・学位授与機構)
- 10:20-11:00 ヨーロッパにおける大学教育の統合と大衆化……………31
○吉永 契一郎(東京農工大学) ○中島 英博(名城大学) 堀井 祐介(金沢大学)
- 11:00-11:40 高等教育改革、人材流動、ブレインゲインの相互作用に関する実証研究…35
○松塚 ゆかり(一橋大学) ○大場 淳(広島大学) 深堀 聰子(国立教育政策研究所)
- 11:40-12:00 総括討論

I-5 部会 第3教室(経済)

国際化①

司会: 米澤 彰純(名古屋大学)

- 10:00-10:20 大学入学者選抜の歴史的変遷—帰国生入試を事例として—……………39
○井田 頼子(東京大学大学院)
- 10:20-10:40 大学の国際教育と社会の相互支援を目指した短期交換留学生インターンシップ—「グローバル化支援インターンシップ」パイロット・スタディー……………41
○恒松 直美(広島大学)
- 10:40-11:00 米国コミュニティ・カレッジ(Community College)の役割とは何か—留学生から見たコミュニティ・カレッジのメリット・デメリット—……………43
○天木 勇樹(神田外語学院)
- 11:00-11:20 留学の大衆化における留学効果の研究……………45
○呉 書雅(広島大学大学院)
- 11:20-11:40 日米豪における私費留学生のもたらす経済便益と社会的効果及びコストに関する考察……………47
○佐藤 由利子(東京工業大学)
- 11:40-12:00 総括討論

I-6 部会 156教室(教育)

学部教育①

司会: 杉谷 祐美子(青山学院大学)

- 10:00-10:20 大綱化以降の大学教育改革とリベラル・アーツ教育—教養教育・大学教育プログラム・学際学部・教養学部の訪問調査から—……………49
○内山 弘美(愛知教育大学)
- 10:20-10:40 リベラルアーツ・カレッジにおけるメタナレッジ—自由学園最高学部の事例から—……………51
○横原 知行(広島大学)
- 10:40-11:00 社会人基礎力育成等を見据えた教養教育改革の一つの試み……………53
○橋本 健夫(長崎大学) *山地 弘起(非会員:長崎大学) 川越 明日香(広島大学)
- 11:00-11:20 工学高等教育における原子力教育の課題……………55
○黒田 光太郎(名城大学)
- 11:20-11:40 資格取得を単位として認定する場合の問題点について……………57
○胸組 虎胤(鳴門教育大学)
- 11:40-12:00 総括討論

大学の戦略

司会：鳥居 朋子(立命館大学)

- 10:00-10:20 日本および世界における論文投稿状況の分析
—大学における戦略策定の在り方を考える—……………59
○船守 美穂(東京大学)
- 10:20-10:40 大学における全学的リスクマネジメントの導入について—UCバークレーのケース—
……………61
○景山 愛子(安田女子大学)
- 10:40-11:00 国立大学法人における評価体制に関する研究—業務実績報告書の記述内容分析—
……………63
○高森 智嗣(九州大学)
- 11:00-11:20 大学と地域社会との相互関連に関する研究—千葉県を事例として—……………65
○白水 晶子(東京大学大学院)
- 11:20-11:40 高等教育機関の提携の区分・類型について—提携関係の強度に着目して—
……………67
○中元 崇(京都大学)
- 11:40-12:00 総括討論

大学と社会

司会：小杉 礼子(労働政策研究・研修機構)

- 13:00-13:20 戦後日本における神学部の機能—卒業生の分析を通じて—……………69
○齋藤 崇徳(東京大学大学院)
- 13:20-13:40 美術系大学生による卒業後進路選択と大学文化との関連性……………71
○喜始 照宣(東京大学大学院)
- 13:40-14:00 大学における在学期間・学習形態と初期キャリア形成
—日欧大卒者調査(REFLEX)より—……………73
○吉本 圭一(九州大学)
- 14:00-14:20 専門学校生のキャリア展望—学校経験と専攻に注目して—……………75
○長尾 由希子(聖カタリナ大学)
- 14:20-14:40 韓国専門大学における職業基礎能力教育の動向……………77
○渡辺 達雄(金沢大学)
- 14:40-15:00 総括討論

学習成果②

司会：濱中 義隆(大学評価・学位授与機構)

- 13:00-13:20 米国における学習成果の把握と改善へ向けた取組について……………79
○鳶田 敏行(茨城大学) *本田 寛輔(非会員：ニューヨーク州立大学) 浅野 茂(神戸大学)
- 13:20-13:40 大学生の認知的成長とその影響要因に関する因果的構造—台湾の大学生を例として—
……………81
○黄 文哲(東京大学大学院)
- 13:40-14:30 学習成果にもとづく大学教育の質保証に関する国際比較研究……………83
○深堀 聰子(国立教育政策研究所) ○鈴木 俊之(青山学院女子短期大学)
○石川 裕之(畿央大学) 大森 不二雄(首都大学東京)
楠山 研(長崎大学) 夏目 達也(名古屋大学)
南部 広孝(京都大学) 森 利枝(大学評価・学位授与機構)
*牛田 千鶴(非会員：南山大学) *木戸 裕(非会員：元国立国会図書館)
*澤野 由紀子(非会員：聖心女子大学) 塚原 修一(国立教育政策研究所)
川島 啓二(国立教育政策研究所)
- 14:30-15:00 総括討論

学部教育②

司会：夏目 達也(名古屋大学)

- 13:00-13:40 卒業論文の意味付けにみる人文科学系学科の現状—全国学科長調査の結果から—
.....87
- 篠田 雅人(学習院大学) ○日下田 岳史(東京大学大学院)
谷村 英洋(立教大学) *神田 龍身(非会員:学習院大学)
*鶴間 和幸(非会員:学習院大学) *小島 和男(非会員:学習院大学)
- 13:40-14:00 社会科学分野における大学と企業の連携
—ビジネス系学部・学科を対象とした連携関係の特質と課題—.....91
- 中山 健(東京大学大学院)
- 14:00-14:20 フランスの文科系大学学部における職業専門化の2つの展開
—伝統的大学と新構想大学の関係に着目して—.....93
- 大前 敦巳(上越教育大学)
- 14:20-14:40 初年次教育に導入した薬学入門実習の概括と評価.....95
- 武田 直仁(名城大学)
- 14:40-15:00 総括討論

質保証②

司会：秦 由美子(広島大学)

- 13:00-13:20 1960年代から2010年までの英国における高等教育の質保証の仕組みについて
—多義的な「質」の概念及び制度目的からの考察—.....97
- 村田 直樹(桜美林大学)
- 13:20-13:40 大学評価制度の登場と大学側の対抗策—イギリスの事例を手掛かりに—
.....99
- 潮木 守一(筑波大学)
- 13:40-14:00 英国における高等教育の質保証の動向.....101
- 大森 不二雄(首都大学東京)
- 14:00-14:20 イギリスの大学における成績評価の内部質保証制度.....103
- 田中 正弘(弘前大学)
- 14:20-15:00 総括討論

国際化②

司会：南部 広孝(京都大学)

- 13:00-13:20 日本の大学の教育面における国際化とその質保証……………105
○金 性希(大学評価・学位授与機構) 林 隆之(大学評価・学位授与機構)
齊藤 貴浩(大阪大学) 森 利枝(大学評価・学位授与機構)
*鈴木 賢次郎(非会員：大学評価・学位授与機構)
- 13:20-13:40 海外大学との共同プログラムにおける質保証……………107
○林 隆之(大学評価・学位授与機構) 金 性希(大学評価・学位授与機構)
齊藤 貴浩(大阪大学) 森 利枝(大学評価・学位授与機構)
*鈴木 賢次郎(非会員：大学評価・学位授与機構)
- 13:40-14:00 韓国の地方自治体の留学生受入れ政策—京畿道の事例から—……………109
○長島 万里子(洗足こども短期大学)
- 14:00-14:20 南アジア地域協力連合(SAARC)における地域連携教育と課題……………111
○杉村 美紀(上智大学)
- 14:20-15:00 総括討論

政策

司会：伊藤 彰浩(名古屋大学)

- 13:00-13:20 戦後日本における高等教育界の政治アクター……………113
○橋本 鉦市(東京大学)
- 13:20-13:40 1970年代における高大連携政策—日本工業大学の発展と産業大学構想の挫折—
……………115
○二宮 祐(一橋大学)
- 13:40-14:00 日本における社会福祉事業の制度化と高等教育……………117
○佐々木 啓子(電気通信大学)
- 14:00-14:20 大学運営における政策の受容に関する研究—キャンパスの禁煙化を事例として—
……………119
○廣内 大輔(宇都宮大学)
- 14:20-14:40 大学改革事業の成果へのアプローチ—参加者への質問紙調査の結果から—
……………121
○齊藤 貴浩(大阪大学) *伊藤 健二(非会員：慶應義塾大学)
*栗山 直子(非会員：東京工業大学) *和嶋 雄一郎(非会員：青山学院大学)
*牟田 博光(非会員：東京工業大学)
- 14:40-15:00 総括討論

組織・職員

司会：中井 俊樹(名古屋大学)

- 13:00-13:20 専門職化しない日本のFD担当者に関する考察
—「FD担当者」の持つ意味合いに着目して—……………123
○佐藤 万知(東北大学)
- 13:20-14:00 大学職員がプロデュースする研修プログラムの意義と課題……………125
○高橋 真義(桜美林大学) ○米田 敬子(文教大学)
- 14:00-14:20 日本の大学における組織開発(OD)に向けた基礎的研究
—国立大学法人を中心にして—……………127
○林 透(北陸先端科学技術大学院大学) 菊池 芳明(横浜市立大学)
*村上 孝弘(非会員:龍谷大学)
- 14:20-14:40 ドイツの高等教育におけるメンタリング・プログラムの展開
—フランクフルト大学を中心に—……………129
○渡辺 かよ子(愛知淑徳大学)
- 14:40-15:00 総括討論
-

課題研究Ⅰ
第8教室(赤門)

学士課程教育の教学マネジメント
—教養・共通教育を通してみる学士課程教育の構築—

司会	杉本 和弘(東北大学) 葛城 浩一(香川大学)	
報告者	濱名 篤(関西国際大学)	
	専門分野を超えた教育目標の共有	132
	串本 剛(東北大学)	
	教育学習活動と単位制度の実質化	134
	佐藤 浩章(愛媛大学)	
	質保証の礎としての成績評価	136
討論者	吉田 文(早稲田大学)	

課題研究Ⅱ
A200教室(赤門)

大学教員にとっての授業
—組織・教育課程と行動様式—

司会	大塚 雄作(京都大学)	
報告者	金子 元久(筑波大学)	
	大学教育のペダゴジー —日本の特質を支えるもの—	139
	小方 直幸(東京大学)	
	大学教員の授業への構え	141
	浦田 広朗(名城大学)	
	時間使用にみる大学教員の教育活動	143
討論者	井下 理(慶應義塾大学)	

Ⅲ-1 部会 第8教室(赤門)

大学院教育

司会：秋永 雄一(東北大学) 濱中 淳子(大学入試センター)

- 9:00-9:50 大学院重点政策後の博士課程大学院教育
—マクロ動向と研究大学のケース・スタディ—……………145
○羽田 貴史(東北大学) ○猪股 歳之(東北大学) ○串本 剛(東北大学)
○立石 慎治(東北大学)
- 9:50-10:10 大学図書館による社会人を対象とした情報リテラシー教育とその発展可能性
……………149
○梅澤 貴典(中央大学)
- 10:10-10:30 中国人留学生からみる日本の大学院教育—広島大学を事例とする—
……………151
○李 敏(広島大学)
- 10:30-10:50 中国における「専門職学位」課程の卒業者の社会的評価とキャリア志向
—MBA、法律修士、教育修士を中心に—……………153
○黄 梅英(尚綱学院大学)
- 10:50-11:30 総括討論

Ⅲ-2 部会 第9教室(赤門)

大学教員

司会：岩田 弘三(武蔵野大学) 加藤 毅(筑波大学)

- 9:00-9:20 北米の大学におけるPFFの現状……………155
○林 泰子(立命館大学) 沖 裕貴(立命館大学)
- 9:20-9:40 拡大期における中国の大学教授市場—マクロ統計の分析から—……………157
○邱 潔(東京大学大学院)
- 9:40-10:00 韓国の大学における教員の教育業績評価
—教育の質保障に向けての新たな業績評価への試み—……………159
○小川 勤(山口大学)
- 10:00-10:50 変貌する大学教授職の国際比較(3)
—変化するアジアにおける大学教授職の変容に関する調査分析—……………161
○大膳 司(広島大学) 有本章(くらしき作陽大学) ○黄 福涛(広島大学)
○木本 尚美(県立広島大学) 藤村 正司(広島大学) 米澤 彰純(名古屋大学)
村澤 昌崇(広島大学) 島 一則(広島大学) 福留 東土(広島大学)
- 10:50-11:10 ボーダーフリー大学教員の大学教授職に対する認識
—教育活動と研究活動のリンケージ—……………165
○葛城 浩一(香川大学)
- 11:10-11:30 総括討論

Ⅲ-3部会 第2教室(経済)

国公立経営

司会: 島 一則(広島大学) 天野 智水(琉球大学)

- 9:00-9:20 公立大学法人の運営費交付金をめぐる諸問題.....167
○城多 努(広島市立大学)
- 9:20-10:00 国立大学法人の財務と経営—現状と課題—.....169
金子 元久(筑波大学) ○丸山 文裕(広島大学) ○水田 健輔(東北公益文科大学)
- 10:00-10:20 国立大学法人(国立大学)の授業料免除政策について.....173
○鳥居 聖(桜美林大学)
- 10:20-10:40 中期計画・年度計画からみた国立大学の卒業生事業
—大学特性に照らした事業内容の傾向—.....175
○山下 泰弘(山形大学) 大川 一毅(岩手大学) 西出 順郎(岩手県立大学)
○島田 敏行(茨城大学)
- 10:40-11:00 研究センターの設置と廃止にみる国立大学法人の組織変容
—学長対象アンケート調査を手掛かりに—.....177
○金子 研太(九州大学大学院)
- 11:00-11:30 総括討論

Ⅲ-4部会 第3教室(経済)

質保証③

司会: 大場 淳(広島大学) 前田 早苗(千葉大学)

- 9:00-9:20 京都産業大学質保証システム基盤の構築
—3つのポリシー策定におけるミドルアップダウンマネジメントの実践—
.....179
*耳野 健二(非会員:京都産業大学) ○中澤 正江(京都産業大学)
森 洋(京都産業大学) 山内 尚子(京都産業大学)
児玉 英明(京都産業大学)
- 9:20-9:40 自己点検・評価における根拠資料の適切性—第三者評価対応を前提に—
.....183
○山田 勉(立命館大学)
- 9:40-10:00 評価論理学の射程—競争的資金配分における評価のメタ評価—.....185
○西村 君平(広島大学大学院)
- 10:00-10:20 米国における専門分野別教育プログラムアクリディテーションシステムについて
.....187
○堀井 祐介(金沢大学) 早田 幸政(大阪大学) 大佐古 紀雄(育英短期大学)
- 10:20-11:00 能力評価重視で修学免除の学位授与システムに関する国際比較.....189
○夏目 達也(名古屋大学) ○加藤 かおり(新潟大学) 近田 政博(名古屋大学)
中井 俊樹(名古屋大学) 齋藤 芳子(名古屋大学)
- 11:00-11:30 総括討論

Ⅲ-5部会 156教室(教育)

IR①

司会：沖 清豪(早稲田大学) 深堀 聰子(国立教育政策研究所)

- 9:00-9:40 学生支援型IRの可能性
—学生パネル・データ分析を活用した大学間連携によるIR—……………193
○濱名 篤(関西国際大学) ○間渕 泰尚(神戸親和女子大学)
*吉田 弘司(非会員：比治山大学) *藤木 清(非会員：関西国際大学)
- 9:40-10:30 京都産業大学における学生情報の一元化によるIRシステムの現況と課題
—「情報収集の目的」と「情報共有の範囲」を中心に—……………197
○山内 尚子(京都産業大学) ○児玉 英明(京都産業大学) ○森 洋(京都産業大学)
中澤 正江(京都産業大学)
- 10:30-10:50 高等教育における学習成果の評価—その位置づけをめぐって—……………199
○塚原 修一(国立教育政策研究所)
- 10:50-11:10 学習成果の可視化と学生流動性の促進—米国における欧州発Tuningの応用—
……………201
○上別府 隆男(東京女学館大学)
- 11:10-11:30 総括討論

Ⅲ-6部会 158教室(教育)

IR②

司会：村澤 昌崇(広島大学) 田中 正弘(弘前大学)

- 9:00-9:40 金融モデルのIRへの応用—アメリカの大学におけるIRの事例を踏まえて—
……………203
○大山 篤之(ニッセイ基礎研究所) ○小原 一仁(玉川大学)
- 9:40-10:00 IR業務を意思決定支援につなげるための勘どころ
—米国における5つの高等教育機関への訪問調査から—……………207
○浅野 茂(神戸大学) *本田 寛輔(非会員：ニューヨーク州立大学)
寫田 敏行(茨城大学)
- 10:00-10:20 アメリカ高等教育における学生情報管理とその課題……………209
○山崎 慎一(桜美林大学)
- 10:20-11:00 日中韓の大学情報の公開と大学のベンチマーク……………211
○小林 雅之(東京大学) ○劉 文君(東京大学)
- 11:00-11:30 総括討論

第1教室(経済)

13:00-13:30 高等教育学会会員調査—分析結果報告—.....215

1. はじめに

矢野 眞和 (桜美林大学)

2. 会員アンケートにみる学会の「変化」

濱中 義隆 (大学評価・学位授与機構)

3. 会員調査による自由回答の分析結果

足立 寛 (立教大学)

4. 高等教育3学会の比較分析

橋本 鉦市 (東京大学)

13:30-14:00 会長記念講演「高等教育研究の課題と展望(仮)」

金子 元久 (日本高等教育学会会長・筑波大学)

☆資料は当日、会場にて配布する予定です。

第1教室(経済)

グローバル時代における大学の人材育成

司会 吉田 文(早稲田大学)

報告者 米澤 彰純(名古屋大学)

世界的な構造変化を踏まえた各国との比較による我が国の位置づけと問題点

マーク・ウィリアムズ(国際教養大学・副学長)

英国及び国際教養大学での取り組みの紹介と我が国の課題

岩脇 千裕(労働政策研究・研修機構)

労働市場や雇用側からみた大学における人材育成への要望と課題

コメント 吉見俊哉(東京大学・副学長、大学総合教育研究センター長)
